



今注目の楽譜 & 音楽雑貨



大作曲家の音符たち

音楽之友社 2,200円(税込) 池辺晋一郎著



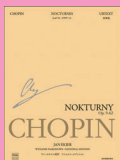
22年にわたり続いてきた大人気『音符たち』シリーズ最終巻となる第11弾は、日本クラシック界の重鎮・池辺晋一郎が「言うならば、このシリーズのしめくくりとして『僕のわがまま』」で厳選した傑作集。

【著者関連商品】

ベートーヴェンの音符たち／ブラームスの音符たち／モーツァルトの音符たち／バッハの音符たち (新装版)
音楽之友社 池辺晋一郎著
『音符たち』シリーズから、特に人気の高い4作品を新装版化し一挙刊行。

ショパン ノクターン ナショナル・エディション 日本語版 (エキエル版)

全音楽譜出版社 3,520円(税込)
校訂: ヤン・エキエル
日本語版監修: 加藤一郎



ポーランドのピアニスト／教育者／研究者であるヤン・エキエルと、エキエルの弟子で原典版全般についての専門家バヴェウ・カミンスキが編纂した批判校訂版／原典版「ナショナル・エディション」の日本語版

【既刊商品】全音楽譜出版社 各3,080円(税込)

ショパン スケルツォ ナショナル・エディション日本語版
ショパン ワルツ(シリーズA) ナショナル・エディション日本語版
ショパン バラード ナショナル・エディション日本語版

Piano Lesson 88編集部：株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (担当: 笹沼・川中)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます!

閲覧・ダウンロードはこちら

<http://www.prima-gakki.co.jp/news88/>

レッスンダイアリー2022

カワイ出版 1,320円(税込)

木下早苗著

「ウィークリー」と「出席簿」の2分冊だった2021年度版から、2022年版は要望の多かった2020年以前の構成に戻し、デザインを一新してより使いやすく変更!



出席簿2022 Attendance Book

カワイ出版 770円(税込)

木下早苗著

レッスンダイアリー2021年版の別版として発刊した出席簿。2022年版ではアンケート調査をもとにブラッシュアップ!

A4変形判からB5変形判へと小型化。



どんぐりピアノ2

サーベル社

1,320円(税込)

遠藤蓉子

高いことから入る子供のための入門書の第二巻です。特にバイエル・コースを中心にレッスンを進められている先生方のために、その導入部分を子供たちにわかりやすくして楽しい方法で学べるようにと考えて作られたテキスト。



【関連商品】どんぐりワーク・ブック1

サーベル社 1,045円(税込) 遠藤蓉子著
「どんぐりピアノ」のシリーズに対応したワーク・ブック。

小さな出席カード

プリマミュージック

10枚入り440円(税込)

従来品の約半分(B6サイズ)のコンパクトな出席カード。



PRFG-340 くまとうさぎ(イエロー)

PRFG-341 水玉

PRFG-342 ネコ(ピンク)

PRFG-343 吹奏楽(ブルー)



第229号



Piano Lesson 88

ピアノテキストの新シリーズ誕生! “新しい生活様式”に生きる子どもたちへ…
「はじめて」から美しく“メロディをかなでる”センスのために



forte piano

ふおるてぴあの

高音部記号からはじまる
ピアノテキスト
曲集テキスト&ワークブック



学研プラス

田丸信明 編

【曲集テキスト第1巻】1,540円
【ワークブック第1巻】1,320円

ピアノ導入期教育の第一人者、田丸信明先生による最新シリーズがついに誕生しました。ピアノに初めて触れる子どもたちの、夢あふれる音楽の世界への素敵な出発を後押ししたい…そんな田丸先生の願いがこめられたテキストシリーズ、そのコンセプトとカリキュラムをご紹介します。

◆シリーズコンセプト◆

●ト音記号をちゃんとよもう、ひこう

旋律が記されることの多い高音部記号を、きちんと“よめるようになること”が目標です。

●右手も、左手も、同じように動くように

第1巻から右手と左手、偏ることなくカリキュラムが進みますので「左手でメロディをかなでる」ということが、自然に身についていきます。

●ピアノと語り合うように親しく

高音部記号の旋律はピアノのおしゃべりのよう。子どもたちとピアノとのおしゃべりをやさしく見守る、そんなテキストシリーズです。

●無理なく、楽しく

なにかと忙しい子どもたちが、少しでもピアノと仲良く一緒にいられるように…そんな願いがつまっています。

●いま、この時代を生きる子どもたちのために

“新しい生活様式”を生きる子どもたち。そんな子どもたちが感じているであろう、さまざまな変化に想いを寄せ、ピアノ・レッスンにも反映できるよう工夫されています。

●ながく記憶に残るものを

この『forte piano』と楽しく過ごす日々は、かけがえのない思い出となることでしょう。

◆曲集テキスト&ワークブック各巻のカリキュラム◆

○第1巻 (2021年9月発行)

片手ずつでピアノを弾いてみましょう

ト音記号(♩)の楽譜を読み、片手ずつ、1番(親指)から5番(小指)すべてを使う演奏ができるようになります。

…以下続刊…

○第2巻 (2022年春発行予定)

両手でピアノを弾いてみましょう

○第3巻 (2022年秋発行予定)

へ音記号の楽譜を読んでみましょう

○第4巻 (2023年春発行予定)

感性豊かな演奏をめざして

カリキュラムは、巻が進むにつれピアノを演奏する楽しさや喜びが増すよう、構成される予定です。どうぞお楽しみに! (編集部)





フンメル博士からの助言



[シリーズ2] ピアノ・ピアニスト・ピアノ音楽 第32回

「ピアノレッスン88」の読者の皆様こんにちは！
ピアノのレッスンや練習はいかがでしょうか？
先月からベートヴェン先生の後を繋いでいった作曲家でピアニストだった人たちについて解説しています。
今月もさらにその時代の情報を提供させて頂きます。

岳本恭治

3. ピアニストのための拷問器具

前号で言及した通り、ピアノが産業革命によって量産化できるようになり、音のピッチは上りましたが、価格は下がりました。一般人々（ある程度の中流以上ですが）でも購入できるようになると、ピアニストを目指す人たちが（ほとんどが夢で終わりますが・・・）が増加してきます。そうなると一日でも早く上達したくなるのは当然で、厳しいレッスンに堪え、過酷な練習にも挑戦するようになっていきます。その結果、腕や手、指を鍛える拷問器具が登場します。

① 器具名：キロプラスト 発明者：ヨハン・ベルンハルト・ロギーレ（1777-1846ドイツ）
真鍮と木の枠の奇怪な形をしていて、鍵盤の上方に取り付け手と腕を正しい位置に固定し、フィンガーガイドという仕掛けに5本の指を入れて練習する器具。この器具での無味乾燥なトレーニングはグループレッスンで行われ制服まであった。ヨーロッパ中で評判を呼んだが、特にイギリスで流行した。なんとクララ・シューマンの実父のヴィークもこの器具の崇拝者でクララのレッスンにも使用された。

② 器具名：ハンドガイド 発明者フリードリッヒ・カルクブレンナー（1785-1849ドイツ）
キロプラストが木の枠で手を固定したのを木の枠の上に手を置くだけのものに改良した。
＊①と②の器具は、手首を水平にして上下させず、体をできるだけ動かさず最小の力で弾く古典派の奏法（後期古典派ではその限りではありません。）のためのものでした。

③ 器具名：ダクティリオン
発明者：アンリ・ヘルツ（1803-1888オーストリア・フランス）
鍵盤の上部からスプリングがついた指輪のような円形の器具に指を突っ込み、上下させて筋力を増強する器具。ヘルツは「ダクティリオンのための1000の練習曲」を出版。



岳本 恭治
(日本J.N.フンメル協会会長)

④ 器具名：フィンガー・シュネラー 発明者：レオンハルト・メルツェル（ドイツ・メトロノームを発明者したネポムーク・メルツェルの弟）
シリンダーによって2つの鍵盤が上下するようになっていて、そこに第4指と第5指を固定し、もう片方の手でレバーを回し高速で2本の指を高く上げさせる器具。

恐ろしい器具ばかりですが、来月号に続きます。皆さんも練習に励んで下さい！

information

「ピアノ・練習方法ガイドブック」

岳本恭治著

1,980円(税込) サーベル社

好評発売中！



岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。
ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。
著書「ピアノ大全」、「江戸でピアノを」及び楽譜「フンメル作品集」「フンメル60の練習曲集」「リスト・3つのカンパネラ」等多数。
現在、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、国立音楽院講師、全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員。
岳本先生ホームページ：<http://hummel1778.com/>



ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson ♪♪♪ 岩瀬洋子・田村智子

先生方からよくお聞きするお悩み…
いくつかまとめてみました。
①小さな生徒さんへのレッスン…興味の少ないことには知らん顔、なかなかこちらの思うレッスンにはなりません。
②やっと両手で弾けるようになった生徒…もう少し上達させたい！でも生徒の一言「もういい！」
③実体験の少ないこの頃の生徒たち…どんな言葉かけにも「分かんない。見たことないし〜」
④指番号や曲想など気にも留めない生徒…何度注意しても無視！
⑤流行りの曲には興味を示す生徒…クラシックの良さも知ってほしい。
⑥生徒が楽しくやる気になるような声掛けをしたいのですが…自分には全く浮かばない！
⑦レッスンには全く無関心な親御さん…もう少しレッスンに目を向けてほしいのに。
先生方のお悩みはまだ続きます。
皆さん、音楽的なこと・演奏・テクニックなど素晴らしいものをお持ちです。何が悩みかという生徒への[伝え方]です。目の前の生徒に“分かる・響く”言葉かけです。相手が大人なら、聞く姿勢がありますから互いに理解し合えます。ただ子供となると…しかもその年齢が低ければなおさら難しい。また、思春期の感じやすい年齢や反抗的な時期の生徒たちには言葉を選びます。またそれぞれ生徒の性格によっても、伝え方や受け止め方も変わってくるので、本当に難しいですね。

11/24（水）に開催される《指導力UPで生徒のやる気がUP！もちろんレッスンも楽しさUP!》という講座では、すばり上記のことについて色々お話しします。もちろんこれが一番という“伝え方”はありませんが、引き出しの一つとして知っていることは大切です。

今回は、実際の曲（わかる曲集1/2/3）を使って、普段のレッスンの中で、どう生徒と進めていったらよいか考えたいと思います。「これなら弾ける！弾きたい！」…そんなやる気にさせる言葉かけや、生徒が家に帰って「あっ、そうだ！レッスンで言われたこと弾かなくなっちゃ！」と思い出せるような宿題の出し方など、お話ししたいと思います。

います。また、生徒の『弾けた！』をもっと後押しするために、“右脳を刺激しながらテクニック力アップ”ができる（はじめてのハノン）についてもお話します。コロナも今は落ち着いています。会場でお会いできたらとても嬉しいです。ただ遠方のみなさまは録画受講もできますのでご興味がありましたら、ぜひご参加お待ちしております。（*^_^*）



【岩瀬洋子によるピアノ導入指導講座】

2021年度カワイ表参道コンサートサロンパウゼにて開催中！全て録画受講もできます！！（各2時間）
録画受講ご希望の方はVol.1から申し込み頂けます。

- ① 4/21 《未来につながる教室作り…さあ勇気を持ってチャレンジ!》
- ② 6/2 《譜読みの前に…教師が見落としがち…実は大きな落とし穴が!》
- ③ 7/7（水）《譜読み完成の力加は?》
- ④ 9/15（水）10:30～《リズム感…拍子感？何となく演奏している生徒…います!》
- ⑤ 10/20（水）10:30～《忙しい生徒こそテクニック！初見力・演奏力…さらに学力もアップ!》
- ⑥ 11/24（水）10:30～《指導力UPで生徒のやる気がUP! もちろんレッスンも楽しさUP!》
- ⑦ 1/12（水）10:30～《全く発想を変え、教室全体のレベルアップ！気づいたら生徒が増えた!》

【田村智子 2021年度ライブ及び動画講座】

FBまたは♪ミュージックキーにお問合せください。

♪ミュージックキー-お問合せはmusickey@musickey-piano.com

ハラミちゃんも使ってた！

♪手の小さい方におすすめ♪



公式YouTube



トレーニングボード
くおん出版 2,750円（税込）

普段意識していない指の筋肉の動きを意識しながらトレーニングすることで思い通りに演奏することができます！何通りも練習方法があるので、まずは公式動画で使い方を確認しましょう！